

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証願います(提出期限 8月3日(月))。検証は法人ごとに行うもので、法人間の比較を行うものではありません。 委員氏名 [ ]

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2ブロック : 1-1-3 診療体制の充実 ~ 1-1-5 重点的に取り組む医療

1-1-3 診療体制の充実

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																								
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																				
(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 <b>項目番号 16</b>  地域の医療機関、福祉施設をつなぐ架け橋として、患者やその家族が安心して医療が受けられる「地域に開かれた病院」としての機能を果たす。そのため、「病診連携部」「退院調整室」「連携パス部」「自宅退院サポートセンター」「入退院管理室」「なんでも相談室」の機能をさらに充実させ、患者動向や医療需要も把握し、診療体制の整備・充実を図る。  また、時間外にも病診連携部で診療予約ができるようにし、患者や地域医療機関の便宜を図る。		・ 患者動向や医療需要の変化に対応した組織改編等に積極的に取り組んだことにより、患者に対してよりきめ細やかなサービスを提供することができた。  ○ 新設 ・ 膠原病科の新設(H26.4.1) ・ 脳血管内治療科の新設(H26.4.1) ・ 臨床検査科内に検査第五担当の新設(H26.4.1) ・ 感染症内科の新設(H27.1.1)  ○ 変更 ・ 第一、第二及び第三麻酔科→麻酔科へ統合(H26.5.13)				III	(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 <b>項目番号 15</b>  医療連携センターと医事課が中心となり、院内各部門と連携しながら、患者動向や地域の医療機関の状況把握・データ分析、地域連携クリニカルパスの運用、入院初期段階からの転院・退院調整等の充実に努める。  近隣病院の診療体制を把握し、効率的な病病連携を推進する。		・ 医療連携予約の平日の受付時間を延長するとともに、土曜日の予約受付業務を開始した。  ・ よろず相談・かかりつけ医紹介センターを設置し、患者相談体制の充実と、逆紹介の推進を行った。  ・ かかりつけ医へ患者の診療予定日をお知らせする仕組み(多治見シャトル)を構築した。  ・ 緩和ケアセンターを開設し、緩和ケア外来や緩和ケア病棟などを統括して迅速かつ適切な緩和ケアを提供するため体制を整備した。  ・ 地域から期待されるがん治療の統括を目的に、放射線治療センターを開設した。  【紹介患者のうち医療連携予約の割合】 <table border="1"> <tr><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>51.9%</td><td>54.0%</td><td>56.8%</td></tr> </table> ・ 総合案内やポスターの掲示、配布用パンフレットを活用し、外来患者に専門外来を周知することのPRを継続した。  ・ 各分野間の連携を強化しながら、看護専門外来の活動を継続した。  【平成 26 年度看護専門外来の利用状況】 <table border="1"> <tr><th>専門外来名</th><th>件数</th></tr> <tr><td>がん相談外来</td><td>432 件</td></tr> <tr><td>リンパ浮腫相談外来</td><td>94 件</td></tr> <tr><td>ストーマケア相談外来</td><td>349 件</td></tr> <tr><td>糖尿病フットケア外来</td><td>17 件</td></tr> <tr><td>栄養支援外来</td><td>22 件</td></tr> <tr><td>計</td><td>914 件</td></tr> </table>				H24	H25	H26	51.9%	54.0%	56.8%	専門外来名	件数	がん相談外来	432 件	リンパ浮腫相談外来	94 件	ストーマケア相談外来	349 件	糖尿病フットケア外来	17 件	栄養支援外来	22 件	計	914 件	III	(1) 患者動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実 <b>項目番号 15</b>  病診連携機能を強化するとともに、患者の動向や医療需要の変化に即した診療体制の整備及び充実を図る。  診療所からの事前予約により下呂温泉病院へ来院した件数等 <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>事前予約件数</td><td>753 件</td><td>807 件</td><td>865 件</td></tr> <tr><td>初診患者数</td><td>10,930 名</td><td>10,764 名</td><td>10,452 名</td></tr> <tr><td>予約割合</td><td>6.9%</td><td>7.5%</td><td>8.3%</td></tr> </table>		項目	24 年度	25 年度	26 年度	事前予約件数	753 件	807 件	865 件	初診患者数	10,930 名	10,764 名	10,452 名	予約割合	6.9%	7.5%	8.3%	III
						H24							H25	H26																																						
51.9%	54.0%	56.8%																																																		
専門外来名	件数																																																			
がん相談外来	432 件																																																			
リンパ浮腫相談外来	94 件																																																			
ストーマケア相談外来	349 件																																																			
糖尿病フットケア外来	17 件																																																			
栄養支援外来	22 件																																																			
計	914 件																																																			
項目	24 年度	25 年度	26 年度																																																	
事前予約件数	753 件	807 件	865 件																																																	
初診患者数	10,930 名	10,764 名	10,452 名																																																	
予約割合	6.9%	7.5%	8.3%																																																	
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III																																	

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院								
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				
(2) 多様な専門職の積極的な活用 <b>項目番号 17</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>医師については年俸制による雇用制度を活用し、高度な専門性を有する精神科医(精神腫瘍科)を登用した。 精神科医師 H25 : 2 人 → H26 : 2 人</li> <li>非常勤職員の再雇用制度を活用し、質の高い医療の提供に寄与すると認められる薬剤師、診療放射線技師等を再雇用し、更なる充実を図った。</li> <li>総合相談センター(コンシェルジュ)を常時 2 名配置し、多岐にわたる相談窓口の一元化を図るとともに、苦情についても各部門に担当者を選任し、たらい回しとしない体制を構築している。</li> <li>相談業務と併せて介助者を配置し、肢体不自由者の受け入れ体制を充実した。</li> </ul>				III	(2) 多様な専門職の積極的な活用 <b>項目番号 16</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>病院に必要とされる専門性や能力を有した職員を確保するため、正規職員として診療情報管理士 1 名を採用し、職員 4 名の同資格取得により、年度末で診療情報管理士の資格保持職員は、計 11 名となった。</li> <li>さらに、職員 2 名の診療情報管理士資格取得に向けての受講開始支援を行った。</li> <li>定年を迎えた職員については、希望者全員を再雇用するとともに、組織にとって極めて有為な人材の場合には、非常勤の管理職員として再雇用し、円滑な病院運営を実施する体制を整備した。</li> </ul>				III	(2) 多様な専門職の積極的な活用 <b>項目番号 16</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高度な専門性を有する職員を外部から登用するにあたり、その専門性に適した処遇を行う。さらに高度な専門性を有する職員が定年を迎えた場合の再雇用制度により引き続き雇用に努める。</li> <li>総合健診センター事務長について、再雇用制度を活用して採用し、総合健診センター部の組織体制の充実を図った。</li> <li>診療放射線技師 1 名が定年を迎えたため、非常勤専門職として引き続き雇用</li> </ul>				III
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果
		III	III	III	III				III	III	III	III				II	III	III	III	

# 県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

## 1-1-4 近隣医療機関等との役割分担及び連携

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																						
H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																																															
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																				
(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上 <b>項目番号 18</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率は年度計画を達成し、地域医療支援病院として、地域医療の中核機能を果たした。</li> </ul> <p>紹介率・逆紹介率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>63.3%</td> <td>64.2%</td> <td>63.4%</td> </tr> <tr> <td>紹介実件数</td> <td>14,524件</td> <td>15,079件</td> <td>15,717件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>75.7%</td> <td>78.1%</td> <td>83.1%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実件数</td> <td>18,488件</td> <td>19,587件</td> <td>20,587件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療連携推進協議会の開催 当院の地域医療の現状と医療連携に係る問題点等について意見交換を4回実施した。</li> </ul>				H24	H25	H26	紹介率	63.3%	64.2%	63.4%	紹介実件数	14,524件	15,079件	15,717件	逆紹介率	75.7%	78.1%	83.1%	逆紹介実件数	18,488件	19,587件	20,587件	IV	(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上 <b>項目番号 17</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>外来待ち合いスペースに設置してある「医療連携登録医情報コーナー」を活用し、登録医の情報を提供するとともに、登録医等への訪問活動を継続的に実施した。</li> <li>東濃可児地域にある8病院で「東濃・可児地域病連携推進会議」を開催し、地域のそれぞれの持つ医療資源を繋ぎ、限られた医療資源を有効活用していく方策を講じていく場として今後も進めて行くこととした。</li> <li>平成26年度の紹介率については、対前年比で40%増と大きく増え、紹介患者の実件数も、1,603件の増加となった。</li> <li>医療連携予約の平日の受付時間を延長するとともに、土曜日の予約受付業務を開始した。</li> </ul> <p>【紹介率・逆紹介率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>62.6%</td> <td>65.3%</td> <td>69.3%</td> </tr> <tr> <td>紹介実件数</td> <td>18,053件</td> <td>19,233件</td> <td>20,836件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>82.8%</td> <td>80.8%</td> <td>86.0%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実件数</td> <td>21,023件</td> <td>20,698件</td> <td>19,472件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録医等への訪問活動に放射線部職員が同行し、高度医療機器の利用についてPRを行い、利用の拡大を行った結果、高度医療機器予約数は、増加となった。</li> <li>高度医療機器の予約状況の分析を行い、さらなる利便性の向上を図り、連携病院の医師が利用しやすい環境づくりを行った。</li> </ul> <p>【高度医療機器利用の年度比較】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C T</td> <td>534件</td> <td>582件</td> <td>727件</td> </tr> <tr> <td>M R I</td> <td>478件</td> <td>537件</td> <td>560件</td> </tr> <tr> <td>R I</td> <td>110件</td> <td>124件</td> <td>113件</td> </tr> <tr> <td>P E T</td> <td>91件</td> <td>78件</td> <td>54件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>開放病床の利用に関しても、かかりつけ医の意見を聴取しながら、さらなる利便性の向上を目指した結果、昨年度の34件から41件と増加した。</li> </ul> <p>【開放型病床利用の年度比較】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医科</td> <td>0件</td> <td>14件</td> <td>29件</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>9件</td> <td>20件</td> <td>12件</td> </tr> </tbody> </table>			区分\年度	H24	H25	H26	紹介率	62.6%	65.3%	69.3%	紹介実件数	18,053件	19,233件	20,836件	逆紹介率	82.8%	80.8%	86.0%	逆紹介実件数	21,023件	20,698件	19,472件	機器名\年度	H24	H25	H26	C T	534件	582件	727件	M R I	478件	537件	560件	R I	110件	124件	113件	P E T	91件	78件	54件	区分\年度	H24	H25	H26	医科	0件	14件	29件	歯科	9件	20件	12件	IV	(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上 <b>項目番号 17</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣の医療機関と連携強化することで、紹介・逆紹介を促進する。</li> <li>下呂市立金山病院との関係については、個々の病院ごとの重複投資を避け、飛騨南部地域全体として効率的・効果的な医療資源及び人材配分を目指す。</li> <li>また、引き続き下呂市と協議を進め、次のとおり役割分担を明確化する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 岐阜県立下呂温泉病院 高度急性期医療(脳疾患、心疾患)、回復期医療、二次救急医療及び産科医療</li> <li>イ 下呂市立金山病院 初期医療、慢性期医療、一次救急医療及び療養病床</li> </ul> </li> <li>また、脳血管障害後遺症等での長期入院患者については、下呂市立金山病院が受け皿の役割を果たすなどの連携を確保することで、地域で完結できる医療体制づくりに努める。(下呂市健康医療部との医療関係課長会議に参加し、意見交換を行う)</li> <li>下呂市医師会に加入し、当院で理事会を開催するなど引き続き協力体制を図る。</li> <li>高度医療機器や開放型病床の利用について、引き続き利用拡大を進める。</li> </ul>			III	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣の医療機関との連携の強化を推進し、地域診療所(かかりつけ医)と下呂温泉病院の役割分担に努めた。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>34.0%</td> <td>33.3%</td> <td>36.2%</td> </tr> <tr> <td>紹介実件数</td> <td>2,403件</td> <td>2,335件</td> <td>2,404件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>33.1%</td> <td>36.2%</td> <td>36.1%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実件数</td> <td>3,638件</td> <td>3,880件</td> <td>3,726件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 歯科を除く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下呂市立金山病院との連携については、連絡会議を開催し、情報交換を行うなど連携の確保に努め、金山病院看護師の研修に当院が協力することになった。</li> <li>・連絡会議 3回(10/9,11/26,1/28)</li> <li>金山病院の受け皿機能強化のためには、看護体制拡充が必要であることが課題となっている。</li> </ul>			項目	24年度	25年度	26年度	紹介率	34.0%	33.3%	36.2%	紹介実件数	2,403件	2,335件	2,404件	逆紹介率	33.1%	36.2%	36.1%	逆紹介実件数	3,638件	3,880件	3,726件
	H24	H25	H26																																																																																																													
紹介率	63.3%	64.2%	63.4%																																																																																																													
紹介実件数	14,524件	15,079件	15,717件																																																																																																													
逆紹介率	75.7%	78.1%	83.1%																																																																																																													
逆紹介実件数	18,488件	19,587件	20,587件																																																																																																													
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																													
紹介率	62.6%	65.3%	69.3%																																																																																																													
紹介実件数	18,053件	19,233件	20,836件																																																																																																													
逆紹介率	82.8%	80.8%	86.0%																																																																																																													
逆紹介実件数	21,023件	20,698件	19,472件																																																																																																													
機器名\年度	H24	H25	H26																																																																																																													
C T	534件	582件	727件																																																																																																													
M R I	478件	537件	560件																																																																																																													
R I	110件	124件	113件																																																																																																													
P E T	91件	78件	54件																																																																																																													
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																													
医科	0件	14件	29件																																																																																																													
歯科	9件	20件	12件																																																																																																													
項目	24年度	25年度	26年度																																																																																																													
紹介率	34.0%	33.3%	36.2%																																																																																																													
紹介実件数	2,403件	2,335件	2,404件																																																																																																													
逆紹介率	33.1%	36.2%	36.1%																																																																																																													
逆紹介実件数	3,638件	3,880件	3,726件																																																																																																													
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果																																																																																												
		IV	III	IV	IV				III	IV	IV	IV				III	III	III	III																																																																																													

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																								
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																														
(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 <b>項目番号 19</b>  作成されたクリニカルパスの有用性を検証し、達成率を向上させる。  また、既に運用中の急性心筋梗塞、脳卒中、大腿骨頸部骨折、ウイルス性肝炎等の連携パスについては、更なる改善・充実を図るとともに平成 23 年から運用が開始された 5 大がん(胃がん、大腸がん、肝臓がん、肺がん、乳がん)の地域連携パスについても、大学病院等関係医療機関と共同で取り組む。  また、岐阜地域医師会連携パス機構による連携パスの院内での普及、活用を努め、適用率を高める。		・ 連携パス部では、院内への周知、定期的なモニタリングを行い、院内外の相談窓口となり連絡調整を行った。  ・ 地域の医師会、大学病院を中心として、平成 26 年度は下記のとおり会合を持ち、各パスのワーキングへの出席時に問題提起し、改善へとつなげた。  ・ 地域連携パスの検討状況(平成 26 年度学習会開催数) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>区分</th><th>回数</th></tr> <tr><td>5 大がん</td><td>1</td></tr> <tr><td>脳卒中</td><td>2</td></tr> <tr><td>肝炎</td><td>1</td></tr> <tr><td>急性心筋梗塞</td><td>3</td></tr> <tr><td>大腿骨頸部骨折</td><td>6</td></tr> <tr><td>泌尿器</td><td>1</td></tr> <tr><td>サポートパス(緩和ケア)</td><td>2</td></tr> <tr><td>コーディネータ検討会</td><td>7</td></tr> <tr><td>専門部会・運営委員会</td><td>5</td></tr> </table>				区分	回数	5 大がん	1	脳卒中	2	肝炎	1	急性心筋梗塞	3	大腿骨頸部骨折	6	泌尿器	1	サポートパス(緩和ケア)	2	コーディネータ検討会	7	専門部会・運営委員会	5	III	(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 <b>項目番号 18</b>  地域連携クリニカルパス(大腿骨頸部骨折、脳卒中、5 大がん、狭心症・心筋梗塞、糖尿病)の運用促進のため、地域医療連携推進協議会や医療連携講演会を通じ、医師会、行政機関等へ理解と協力を求めている。  連携パスコーディネーター等を中心に、地域連携クリニカルパスの運用促進に向け院内外に対する PR 活動を重点的に行う。また、パス運用中患者のデータ管理等により円滑な運用を図る。  地域連携クリニカルパスの登録医、関係機関との合同委員会(カンファレンス)等を開催する。運用上の問題点や意見を集約し、適宜運用マニュアル等の見直しを行う。		・ 医師会、歯科医師会、薬剤師会、行政機関等の代表者を集め、4 半期に 1 度のペースで地域医療連携推進協議会を開催し、地域連携クリニカルパスの運用促進のための理解と協力を求めた。  ・ 連携パスコーディネーターを中心に、円滑にパスが運用できるよう、院内スタッフへの周知や、医師会等を通じ運用促進を行った。  ・ 大腿骨頸部骨折、脳卒中パスに関する運用上の問題点や要望等を把握するため、パス合同委員会を実施した。 <b>【大腿骨頸部骨折、脳卒中パス合同委員会】</b> 実施日 6/26、10/16、2/19 委員 中津川市民病院・土岐市立総合病院  <b>【地域連携パス運用実績】</b> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>パス名\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>大腿骨頸部骨折</td><td>80 件</td><td>103 件</td><td>111 件</td></tr> <tr><td>脳卒中</td><td>305 件</td><td>280 件</td><td>263 件</td></tr> <tr><td>5 大がん</td><td>5 件</td><td>9 件</td><td>9 件</td></tr> <tr><td>狭心症・心筋梗塞</td><td>84 件</td><td>98 件</td><td>112 件</td></tr> <tr><td>糖尿病</td><td>5 件</td><td>2 件</td><td>5 件</td></tr> </table>				パス名\年度	H24	H25	H26	大腿骨頸部骨折	80 件	103 件	111 件	脳卒中	305 件	280 件	263 件	5 大がん	5 件	9 件	9 件	狭心症・心筋梗塞	84 件	98 件	112 件	糖尿病	5 件	2 件	5 件	III	(2) 地域連携クリニカルパスの整備普及 <b>項目番号 18</b>  飛騨地域の中核病院として、他の医療機関との機能分担と連携を強化するために、地域連携クリニカルパスの充実に取り組む。  また、現在参画している東濃地域連携クリニカルパス(脳卒中パス)の運用促進を図る。		「東濃地域脳卒中地域連携パス」及び「飛騨地域がん地域連携クリニカルパス」を活用し参画病院との連携を密に該当する患者に対して切れ目のない医療の提供に努めた。 当院は計画管理病院の転院先となる回復リハビリテーション病院のうちの一つになっているが、患者の選択に際し、地理的な問題もあり、平成 26 年度の運用実績は 2 件であった(次年度に引き続いての症例を除く)。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>連携パス名</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>東濃地域脳卒中地域連携パス</td><td>0 件</td><td>3 件</td><td>2 件</td></tr> <tr><td>飛騨地域がん地域連携クリニカルパス</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td></tr> </table>				連携パス名	24 年度	25 年度	26 年度	東濃地域脳卒中地域連携パス	0 件	3 件	2 件	飛騨地域がん地域連携クリニカルパス	0 件	0 件	0 件	III
						区分	回数																																																																					
5 大がん	1																																																																											
脳卒中	2																																																																											
肝炎	1																																																																											
急性心筋梗塞	3																																																																											
大腿骨頸部骨折	6																																																																											
泌尿器	1																																																																											
サポートパス(緩和ケア)	2																																																																											
コーディネータ検討会	7																																																																											
専門部会・運営委員会	5																																																																											
パス名\年度	H24	H25	H26																																																																									
大腿骨頸部骨折	80 件	103 件	111 件																																																																									
脳卒中	305 件	280 件	263 件																																																																									
5 大がん	5 件	9 件	9 件																																																																									
狭心症・心筋梗塞	84 件	98 件	112 件																																																																									
糖尿病	5 件	2 件	5 件																																																																									
連携パス名	24 年度	25 年度	26 年度																																																																									
東濃地域脳卒中地域連携パス	0 件	3 件	2 件																																																																									
飛騨地域がん地域連携クリニカルパス	0 件	0 件	0 件																																																																									
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果																																																											
		III	III	III	III			III	III	III	III			III	III	III	III																																																											

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																								
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																												
(3) 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する各種情報の提供 <b>項目番号 20</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「患者さんの生活を支援するために、地域の関連機関と協力し看護ができるように努めます」を目標に実践した。</li> <li>オープン病床クリニカルミーティングを年1回開催している。 開催日：平成27年2月12日(木) 参加者：154人(うち院外：93人)</li> <li>平成22年4月から介護支援連携を実施し、近隣の居宅介護事業者及び地域包括支援センターと連携を図った。</li> <li>MSWの新規採用等による増員等(看護師からMSWへの振替)により、退院調整業務について効率化と機能強化を図った。 退院調整看護師 H25：2人→H26：2人 退院調整MSW H25：8人→H26：8人</li> <li>当院の医師、MSW、看護師と退院後の在宅医療を担う医療機関の看護師や訪問看護ステーションの看護師とともに退院前合同カンファレンスを行っている。</li> <li>また、退院後に介護サービスの利用が見込まれる患者に対して、当院の看護師とケアプランを作成するケアマネージャーと連携して指導を行っている。</li> <li>開放型病床(100床)の利用状況(利用率)  <table border="1"> <tr><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>49.4%</td><td>41.9%</td><td>41.4%</td></tr> </table> </li> <li>退院調整件数  <table border="1"> <tr><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>1,127件</td><td>1,484件</td><td>1,777件</td></tr> </table> </li> <li>介護施設・ケアマネージャーからの連携連絡票数  <table border="1"> <tr><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>255件</td><td>224件</td><td>308件</td></tr> </table> </li> <li>退院前合同カンファレンスの件数  <table border="1"> <tr><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>83件</td><td>121件</td><td>145件</td></tr> </table> </li> </ul>				H24	H25	H26	49.4%	41.9%	41.4%	H24	H25	H26	1,127件	1,484件	1,777件	H24	H25	H26	255件	224件	308件	H24	H25	H26	83件	121件	145件	III	(3) 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する各種情報の提供 <b>項目番号 19</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>医療相談室会を1週間に1度行うよう定例化したことで退院調整看護師・各相談員が情報を共有し、連携を強化できた。</li> <li>退院前に医師、看護師、地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを開催し、地域との連携を強化するとともに、安全・安楽に在宅療養できるよう支援を行った。</li> </ul> <p><b>【相談対応件数】</b></p> <table border="1"> <tr><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>10,199件</td><td>11,186件</td><td>10,648件</td></tr> </table> <p><b>【合同カンファレンスの実績】</b></p> <table border="1"> <tr><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>351件</td><td>431件</td><td>346件</td></tr> </table>				H24	H25	H26	10,199件	11,186件	10,648件	H24	H25	H26	351件	431件	346件	III	(3) 地域の介護・福祉機関との連携の強化 <b>項目番号 19</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の介護・福祉機関との連携を強化し、介護・福祉機関への患者情報の積極的な提供や、退院時カンファレンスの取り組みの強化等により、医療から介護・福祉へと切れ目のないサービスの提供に努める。</li> <li>下呂市内の社会福祉士の連携の場へ積極的に参加する。</li> <li>慢性腎臓病(CKD：chronic kidney disease)予防に取り組む地域との連携を強化する。</li> </ul>				III	<ul style="list-style-type: none"> <li>下呂地域脳機能低下予防研究会の設置 下呂市(地域包括センター)、下呂市医師会及び薬剤師会と連携し、「認知症早期発見のための下呂式簡易知能評価手法」や「予防リハビリ」について検討を行うことにより、地域における「早期認知症予防システムの構築」を目指した。</li> <li>ケア会議の実施 病棟看護師からの会議開催依頼に加え、ケアマネージャーからの依頼が増えている。26年9月より地域包括ケア病棟を開設し、在宅復帰に向けた地域との連携を図っている。 ケア会議実施件数  <table border="1"> <tr><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>90件</td><td>104件</td><td>110件</td></tr> </table> </li> <li>また、皮膚・排出ケア認定看護師による褥瘡ハイリスク患者ケア加算をH25.2.1から算定、適切な褥瘡予防・総合的な褥瘡対策を継続している。 褥瘡ハイリスク患者ケア加算件数  <table border="1"> <tr><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>348件</td><td>350件</td></tr> </table> </li> <li>継続看護連絡会議の実施 今年度は新病院移転、地域包括ケア病棟開設などに伴い、継続看護連絡会議のあり方、支援方法について検討した。特に、既存の退院支援プログラムの見直し、外来通院中からの継続的な支援方法の見直しを行った。継続看護連絡会議の件数は昨年度より減少したが、病棟、外来共に継続看護に対する意識は向上している。 継続看護連絡会議実施回数  <table border="1"> <tr><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>77件</td><td>128件</td><td>68件</td></tr> </table> </li> <li>CKD予防に取り組む地域との連携 平成26年度は5ヶ月間、内科外来にてCKDでeGFR30以下の患者のリストアップを行いながら指導等の介入を行った。 eGFR30以下の受診患者数は63名、5ヶ月間の延べ患者数では116名の診察が行われていた。この情報は透析室看護師とも共有を行った。 リストアップされた患者の中から、特にeGFR20未満の患者には生活状況の把握や指導等を行った。介入を行ったのが5ヶ月間で34回、その内当院で作成した在宅療養ハンドブックを活用したケースが15件あった。 現在はまた受診患者の現状把握のみ実施、地域との連携にまでは至っていない。</li> </ul>				24年度	25年度	26年度	90件	104件	110件	25年度	26年度	348件	350件	24年度	25年度	26年度	77件	128件	68件
H24	H25	H26																																																																										
49.4%	41.9%	41.4%																																																																										
H24	H25	H26																																																																										
1,127件	1,484件	1,777件																																																																										
H24	H25	H26																																																																										
255件	224件	308件																																																																										
H24	H25	H26																																																																										
83件	121件	145件																																																																										
H24	H25	H26																																																																										
10,199件	11,186件	10,648件																																																																										
H24	H25	H26																																																																										
351件	431件	346件																																																																										
24年度	25年度	26年度																																																																										
90件	104件	110件																																																																										
25年度	26年度																																																																											
348件	350件																																																																											
24年度	25年度	26年度																																																																										
77件	128件	68件																																																																										
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果																																																								
		III	III	III	III				III	III	IV	IV				IV	III	IV	IV																																																									

# 県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

## 1-1-5 重点的に取り組む医療

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																	
H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																															
		自己評価				自己評価				自己評価																																																															
(1) 救命救急センター(救命救急医療) <b>項目番号 21</b>		III		(1) 救命救急医療 <b>項目番号 20</b>		III		(1) へき地医療の拠点的機能の充実 <b>項目番号 20</b>		IV																																																															
<p>岐阜地区の中核病院の救命救急センターとして、平成 24 年度に改定された救命救急センター運営マニュアルに基づき、特殊な症例を含めすべての救命救急疾患(精神科疾患を除く)に対し全診療科が対応し、二次・三次救急患者を 24 時間体制で受け入れ、安心して受診できる体制を確保し、更なる救命救急センターへの機能の強化と充実を図り、「断らない医療」を目指す。</p>		<p>岐阜地区の中核病院の救命救急センターとして精神科疾患を除く全ての救急疾患を対象に、24 時間体制で対応している。また、平成 22 年 6 月からは、地域の医療機関との連携による体制をとっている。とくに二次、三次の重症症例及び、複数診療科に係る重症症例を受け入れ救急医療の完結を目指している。臨床検査、放射線検査を常時可能とし、救急関係診療科は 24 時間呼び出し体制を採り、緊急手術も常時行い得る体制をとっている。各種の高度診断用機器、治療用機器を導入し、高度な医療が提供できるように努めている。日本救急医学会認定医指定施設、基幹災害医療センターに指定されている。</p> <p>外来担当医は内科系、外科系、小児科系各々 1 人が 24 時間体制で対応している。また、夜間(17:15~翌 8:30)・休日は地域の医療機関と連携し、外科及び内科の医師の派遣を受けるとともに研修医 3 人が診療に参加している。入院診療は各診療科部長の責任下の主治医制をとっている。</p> <p>麻酔科医、産婦人科医、内科系および外科系の専門診療科医：オンコール体制により常時専門的診療および手術に対応できる体制を採っている。手術室看護師も当直看護師 2 人に加えオンコール体制をとっている。</p>		<p>救命救急センターと各診療科の緊密な連携により、引き続き受け入れ体制の維持及びさらなる充実を努める。</p>		<p>近隣の医療機関との役割分担の推進、救命救急センターと各診療科の連携により、ほぼ全ての救急車を受け入れ、地域の要望に応えた。</p> <p>【救命救急医療受入実績(延患者数及び病床利用率)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th colspan="2">H24</th> <th colspan="2">H25</th> <th colspan="2">H26</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>延患者数</th> <th>病床利用率</th> <th>延患者数</th> <th>病床利用率</th> <th>延患者数</th> <th>病床利用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ICU</td> <td>1,453</td> <td>49.8%</td> <td>1,690</td> <td>57.9%</td> <td>1,740</td> <td>59.6%</td> </tr> <tr> <td>CCU</td> <td>859</td> <td>78.4%</td> <td>878</td> <td>80.2%</td> <td>906</td> <td>82.7%</td> </tr> <tr> <td>HCU</td> <td>2,135</td> <td>65.0%</td> <td>2,089</td> <td>63.6%</td> <td>1,887</td> <td>57.4%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,447</td> <td>60.9%</td> <td>4,657</td> <td>63.8%</td> <td>4,533</td> <td>62.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【救急車受入台数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入台数</td> <td>4,368 台</td> <td>4,443 台</td> <td>4,524 台</td> </tr> <tr> <td>一日平均台数</td> <td>12.0 台</td> <td>12.2 台</td> <td>12.4 台</td> </tr> </tbody> </table> <p>【ドクターカー稼働実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出動件数</td> <td>251 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>ドクターカーについては、担当スタッフの減少により定期運行業務を停止し緊急要請には対応を行っているが、要請は 0 件だった。</p>		年度	H24		H25		H26		項目	延患者数	病床利用率	延患者数	病床利用率	延患者数	病床利用率	ICU	1,453	49.8%	1,690	57.9%	1,740	59.6%	CCU	859	78.4%	878	80.2%	906	82.7%	HCU	2,135	65.0%	2,089	63.6%	1,887	57.4%	合計	4,447	60.9%	4,657	63.8%	4,533	62.1%	区分\年度	H24	H25	H26	受入台数	4,368 台	4,443 台	4,524 台	一日平均台数	12.0 台	12.2 台	12.4 台	項目\年度	H24	H25	H26	出動件数	251 件	0 件	0 件	<p>広大な診療面積と飛騨川水系に沿った細く長い距離を有するという特徴のため、病院という施設医療のみでは住民の健康を守ることはできないため、総合健診センター部において検診医療の機能充実を図るとともに、さらに診療所との連携強化を図ることで、予防医学、連携医療を構築し、「生活の場の医療」の完成を目指す。</p>		<p>平成 26 年度は、旧下呂町(6 地区)の住民検診を当院で実施することにより健康診断率の向上と予防医療の推進を図った。その結果、下呂市がん検診等で約 1,000 人受診者が増加し、収益面での増収を図ることができた。また労働者のために、「日曜検診」を 2 回開設し、約 30 名の受診者を受け入れた。</p> <p>教職員の特定保健指導に取り組み、健康維持・増進・疾病予防への働きかけを行った結果、実施者は倍増している。</p> <p>平成 25 年 10 月からは大腸 CT 検査、平成 26 年度から全身 MRI 検査をオプションとして新設し実施しており、これらにより、地域に資する予防医療の強化を図っている。</p> <p>また、病院経営参画として放射線外来受診者数の増加により、収益が向上した。</p>	
年度	H24		H25		H26																																																																				
項目	延患者数	病床利用率	延患者数	病床利用率	延患者数	病床利用率																																																																			
ICU	1,453	49.8%	1,690	57.9%	1,740	59.6%																																																																			
CCU	859	78.4%	878	80.2%	906	82.7%																																																																			
HCU	2,135	65.0%	2,089	63.6%	1,887	57.4%																																																																			
合計	4,447	60.9%	4,657	63.8%	4,533	62.1%																																																																			
区分\年度	H24	H25	H26																																																																						
受入台数	4,368 台	4,443 台	4,524 台																																																																						
一日平均台数	12.0 台	12.2 台	12.4 台																																																																						
項目\年度	H24	H25	H26																																																																						
出動件数	251 件	0 件	0 件																																																																						
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果 H23 検証結果 H24 検証結果 H25 検証結果		◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果 H23 検証結果 H24 検証結果 H25 検証結果		◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果 H23 検証結果 H24 検証結果 H25 検証結果																																																															
		III III III III				IV III III III				III III III III																																																															

総合健診センター部 受診者数(単位:名)

	24年度	25年度	26年度
1日ドック	1,108	1,038	1,103
1日+MRI	75	69	66
脳ドック	10	12	9
生活習慣病予防	1,329	1,288	1,384
下呂市がん検診	148	362	1,107
下呂市特定すこやか健診	51	217	654
定期健診	366	402	470
下呂市肝炎ウイルス検査	-	44	80
その他	10	82	180
合計	3,097	3,514	5,053

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																							
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																																																																																																															
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																																																			
(2) 心臓血管センター(心臓血管疾患医療) <b>項目番号 22</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>心臓血管センターは内科系の循環器内科と外科系の心臓血管外科が共同で心臓血管系の疾患を治療する部門で県内でも初めての施設である。</li> <li>年間の手術件数(平成 26 年度実績)は、308 例で、心臓外科領域では、冠動脈バイパス術などの虚血性心疾患が 47 例、人工弁置換術、弁形成術などの弁膜症が 57 例などである。血管外科領域では、大動脈瘤手術、ステントグラフト内挿術などの大血管が 112 例、動脈バイパス術などの末梢血管が 18 例などである。</li> <li>H25 年度ハイブリッド手術室の完成により、循環器内科と心臓血管外科による腹部・胸部ステントグラフト内挿術が大幅に増加した。</li> <li>手術・検査数 単位：件 <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>心臓カテーテル</td><td>1,592</td><td>1,544</td><td>1,406</td></tr> <tr><td>PCI(経皮的冠動脈形成術)</td><td>471</td><td>495</td><td>467</td></tr> </table> </li> <li>循環器系 単位：件 <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>Ablat</td><td>137</td><td>172</td><td>226</td></tr> <tr><td>PMI</td><td>60</td><td>95</td><td>107</td></tr> <tr><td>CRT</td><td>3</td><td>3</td><td>5</td></tr> <tr><td>ICD</td><td>23</td><td>25</td><td>21</td></tr> <tr><td>CRT-D</td><td>8</td><td>8</td><td>4</td></tr> </table> </li> <li>心臓呼吸器外科系 単位：件 <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>EVAR</td><td>37</td><td>51</td><td>65</td></tr> <tr><td>TEVAR</td><td>11</td><td>18</td><td>20</td></tr> </table> </li> </ul>				項目・年度	H24	H25	H26	心臓カテーテル	1,592	1,544	1,406	PCI(経皮的冠動脈形成術)	471	495	467	項目・年度	H24	H25	H26	Ablat	137	172	226	PMI	60	95	107	CRT	3	3	5	ICD	23	25	21	CRT-D	8	8	4	項目・年度	H24	H25	H26	EVAR	37	51	65	TEVAR	11	18	20	IV	(2) 心臓血管疾患医療 <b>項目番号 21</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>常勤外科医師数が減少する中、大学病院の全面的な支援を受け、必要な診療体制を維持した。</li> <li>【心臓血管手術症例数】 <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>虚血性心疾患</td><td>12 件</td><td>26 件</td><td>18 件</td></tr> <tr><td>弁膜症</td><td>32 件</td><td>22 件</td><td>26 件</td></tr> <tr><td>大動脈</td><td>4 件</td><td>14 件</td><td>16 件</td></tr> <tr><td>その他</td><td>29 件</td><td>18 件</td><td>34 件</td></tr> <tr><td>合計</td><td>77 件</td><td>80 件</td><td>94 件</td></tr> </table> </li> <li>【手術・検査件数】 <table border="1"> <tr><th>区分\年</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>心カテ</td><td>999 件</td><td>989 件</td><td>1,028 件</td></tr> <tr><td>PCI※</td><td>387 件</td><td>398 件</td><td>411 件</td></tr> </table> <p>※PCI：冠動脈形成術</p> </li> <li>【循環器系】 <table border="1"> <tr><th>区分\年</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>アブレーション</td><td>40 件</td><td>63 件</td><td>72 件</td></tr> <tr><td>PMI※</td><td>66 件</td><td>53 件</td><td>68 件</td></tr> <tr><td>ICD※</td><td>9 件</td><td>5 件</td><td>16 件</td></tr> </table> <p>※PMI：ペースメーカー埋込 ICD：植え込み型除細動器</p> </li> <li>狭心症・心筋梗塞地域連携パスの症例数を増やし、円滑に運用した。</li> <li>パスコーディネーターによる予約管理、統計処理、患者への説明の充実等に取り組んだ結果、件数が飛躍的に増大した。</li> <li>【狭心症・心筋梗塞パス運用実績】 <table border="1"> <tr><th>項目\年度</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>パス運用件数</td><td>98 件</td><td>112 件</td></tr> <tr><td>登録医師数</td><td>65 名</td><td>72 名</td></tr> </table> </li> </ul>				区分\年度	H24	H25	H26	虚血性心疾患	12 件	26 件	18 件	弁膜症	32 件	22 件	26 件	大動脈	4 件	14 件	16 件	その他	29 件	18 件	34 件	合計	77 件	80 件	94 件	区分\年	H24	H25	H26	心カテ	999 件	989 件	1,028 件	PCI※	387 件	398 件	411 件	区分\年	H24	H25	H26	アブレーション	40 件	63 件	72 件	PMI※	66 件	53 件	68 件	ICD※	9 件	5 件	16 件	項目\年度	H25	H26	パス運用件数	98 件	112 件	登録医師数	65 名	72 名	III	(2) 急性期医療の機能強化 <b>項目番号 21</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘリポートを活用し、岐阜県総合医療センター及び岐阜大学医学部附属病院等への転院、救急搬送のためドクターヘリを有効活用する。</li> <li>急性期医療の強化として、岐阜大学附属病院高次救命治療センターから医師の派遣を受け、地域県民が必要とする急性期医療の確保に寄与した。</li> <li>◆ 招へい状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>毎月 1 回、延べ 1 2 日</li> </ul> </li> <li>救急患者受診者数 <table border="1"> <tr><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>5,519 名</td><td>5,894 名</td><td>5,388 名</td></tr> </table> </li> <li>救急車受入台数 <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>受入件数</td><td>1,242</td><td>1,134</td><td>1,235</td></tr> <tr><td>一日平均台数</td><td>3.40</td><td>3.11</td><td>3.38</td></tr> </table> </li> <li>転院搬送件数 <table border="1"> <tr><th>手 段</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>Drヘリ</td><td>32 件</td><td>25 件</td><td>43 件</td></tr> <tr><td>防災ヘリ</td><td>1 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td></tr> <tr><td>救急車</td><td>55 件</td><td>49 件</td><td>57 件</td></tr> </table> </li> </ul>				24 年度	25 年度	26 年度	5,519 名	5,894 名	5,388 名	区分	24 年度	25 年度	26 年度	受入件数	1,242	1,134	1,235	一日平均台数	3.40	3.11	3.38	手 段	24 年度	25 年度	26 年度	Drヘリ	32 件	25 件	43 件	防災ヘリ	1 件	0 件	0 件	救急車	55 件	49 件	57 件	III
						項目・年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																										
心臓カテーテル	1,592	1,544	1,406																																																																																																																																																																
PCI(経皮的冠動脈形成術)	471	495	467																																																																																																																																																																
項目・年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																																
Ablat	137	172	226																																																																																																																																																																
PMI	60	95	107																																																																																																																																																																
CRT	3	3	5																																																																																																																																																																
ICD	23	25	21																																																																																																																																																																
CRT-D	8	8	4																																																																																																																																																																
項目・年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																																
EVAR	37	51	65																																																																																																																																																																
TEVAR	11	18	20																																																																																																																																																																
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																																
虚血性心疾患	12 件	26 件	18 件																																																																																																																																																																
弁膜症	32 件	22 件	26 件																																																																																																																																																																
大動脈	4 件	14 件	16 件																																																																																																																																																																
その他	29 件	18 件	34 件																																																																																																																																																																
合計	77 件	80 件	94 件																																																																																																																																																																
区分\年	H24	H25	H26																																																																																																																																																																
心カテ	999 件	989 件	1,028 件																																																																																																																																																																
PCI※	387 件	398 件	411 件																																																																																																																																																																
区分\年	H24	H25	H26																																																																																																																																																																
アブレーション	40 件	63 件	72 件																																																																																																																																																																
PMI※	66 件	53 件	68 件																																																																																																																																																																
ICD※	9 件	5 件	16 件																																																																																																																																																																
項目\年度	H25	H26																																																																																																																																																																	
パス運用件数	98 件	112 件																																																																																																																																																																	
登録医師数	65 名	72 名																																																																																																																																																																	
24 年度	25 年度	26 年度																																																																																																																																																																	
5,519 名	5,894 名	5,388 名																																																																																																																																																																	
区分	24 年度	25 年度	26 年度																																																																																																																																																																
受入件数	1,242	1,134	1,235																																																																																																																																																																
一日平均台数	3.40	3.11	3.38																																																																																																																																																																
手 段	24 年度	25 年度	26 年度																																																																																																																																																																
Drヘリ	32 件	25 件	43 件																																																																																																																																																																
防災ヘリ	1 件	0 件	0 件																																																																																																																																																																
救急車	55 件	49 件	57 件																																																																																																																																																																
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																																																																															
		III	III	III	IV				III	II	III	III				III	III	III	III																																																																																																																																																

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																													
H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																												
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																																																																																											
<p>(3) 母とこども医療センター(周産期医療とこども医療) <b>項目番号 23</b></p> <p>産科・総合周産期部、小児医療関係各科(小児科、小児循環器内科、小児腎臓内科、小児心臓外科、小児外科、小児脳神経外科等)・新生児内科を基幹として、各科の枠を超えた母とこどもの総合的な高度医療を提供する。新生児医療センターでは専用のドクターカー(すこやか号)により、他病院・医院で出産した未熟児をはじめとする新生児疾患患者を医師同乗で搬送・入院することで、後遺症なき発育を目指す。また、各センター等の充実を図ることで、より高度なチーム医療を目指す。</p> <p>県下全域に影響が危惧される事案が発生し場合には、県及び岐阜県周産期医療協議会等へ報告するとともに連携し協力体制を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4階のフロア全体と3階及び5階のフロアの一部で構成され、新生児センター機能とハイリスクの妊産婦等の医療機能などを統合し、産婦人科と小児科の枠を超えた高度医療を提供している。合併症妊娠や異常妊娠、多胎妊娠、産褥異常、胎児異常等の患者の診療を行っている。</li> <li>当院は、新生児センターと隣接しており、また中央手術部にも1Wayで搬送できるので、いかなる周産期異常に対しても最良の体制で対処している。</li> <li>総合周産期母子医療センターには、当院に受診されている妊婦だけではなく、県内や県外からの医療機関から、ヘリコプターや救急車による緊急母体搬送などで紹介されてくるハイリスク妊婦を24時間態勢で、可能な限り受け入れ、産科と新生児科が連携をとりながら総合的なチーム医療を行っている。</li> <li>母体搬送の受け入れ件数 単位：件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分・年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母体搬送</td> <td>166(8)</td> <td>127(7)</td> <td>142(5)</td> </tr> <tr> <td>救急搬送</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( )数値はヘリコプター搬送</p> </li> <li>当医院でのネットワーク調整件数 単位：件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>調整理由</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産科病床満室</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>産科医師手術・処置</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>N I C U 満床</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>産科合併症 単位：件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>早産</td> <td>111</td> <td>115</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>P I H</td> <td>60</td> <td>44</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>常位胎盤・早期剥離</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>胎盤位置異常</td> <td>29</td> <td>39</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>羊水の異常</td> <td>2</td> <td>14</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>胎児異常</td> <td>18</td> <td>39</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>I U G R</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>合併症妊娠 単位：件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>婦人科系疾患</td> <td>28</td> <td>38</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>心・血管疾患</td> <td>5</td> <td>23</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>血液疾患</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>腎疾患</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>糖尿病・妊娠性糖尿病</td> <td>12</td> <td>28</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>甲状腺疾患</td> <td>12</td> <td>26</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>自己免疫・膠原病</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>呼吸器疾患</td> <td>10</td> <td>31</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>消化器疾患</td> <td>3</td> <td>18</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>精神・神経系</td> <td>12</td> <td>33</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>運動機能系</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ul>	区分・年度	H24	H25	H26	母体搬送	166(8)	127(7)	142(5)	救急搬送	14	11	21	調整理由	H24	H25	H26	産科病床満室	1	3	0	産科医師手術・処置	1	0	0	N I C U 満床	0	4	9	その他	1	2	0	項目・年度	H24	H25	H26	早産	111	115	112	P I H	60	44	48	常位胎盤・早期剥離	5	9	8	胎盤位置異常	29	39	30	羊水の異常	2	14	10	胎児異常	18	39	33	I U G R	14	13	9	項目・年度	H24	H25	H26	婦人科系疾患	28	38	13	心・血管疾患	5	23	21	血液疾患	2	1	2	腎疾患	3	10	4	糖尿病・妊娠性糖尿病	12	28	20	甲状腺疾患	12	26	12	自己免疫・膠原病	4	8	4	呼吸器疾患	10	31	11	消化器疾患	3	18	4	精神・神経系	12	33	9	運動機能系	0	3	0	III	<p>(3) 母子周産期医療 <b>項目番号 22</b></p> <p>地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊娠や分娩に対し、24時間対応出来る体制を継続する。</p> <p>また、現在の診療体制を維持、充実させるために、今後も継続して医師、助産師の確保、増員に努める。</p> <p>【周産期母子医療センターの主な実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩件数</td> <td>457件</td> <td>461件</td> <td>494件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">年間入院者数</td> <td>NICU</td> <td>248名</td> <td>253名</td> <td>275名</td> </tr> <tr> <td>GCU</td> <td>462名</td> <td>449名</td> <td>461名</td> </tr> <tr> <td>産科</td> <td>593名</td> <td>703名</td> <td>571名</td> </tr> <tr> <td>母胎搬送件数</td> <td>58件</td> <td>75件</td> <td>69件</td> </tr> <tr> <td>新生児搬送件数</td> <td>83件</td> <td>110件</td> <td>78件</td> </tr> </tbody> </table>	区分\年度	H24	H25	H26	分娩件数	457件	461件	494件	年間入院者数	NICU	248名	253名	275名	GCU	462名	449名	461名	産科	593名	703名	571名	母胎搬送件数	58件	75件	69件	新生児搬送件数	83件	110件	78件	III		
区分・年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																
母体搬送	166(8)	127(7)	142(5)																																																																																																																																																
救急搬送	14	11	21																																																																																																																																																
調整理由	H24	H25	H26																																																																																																																																																
産科病床満室	1	3	0																																																																																																																																																
産科医師手術・処置	1	0	0																																																																																																																																																
N I C U 満床	0	4	9																																																																																																																																																
その他	1	2	0																																																																																																																																																
項目・年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																
早産	111	115	112																																																																																																																																																
P I H	60	44	48																																																																																																																																																
常位胎盤・早期剥離	5	9	8																																																																																																																																																
胎盤位置異常	29	39	30																																																																																																																																																
羊水の異常	2	14	10																																																																																																																																																
胎児異常	18	39	33																																																																																																																																																
I U G R	14	13	9																																																																																																																																																
項目・年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																
婦人科系疾患	28	38	13																																																																																																																																																
心・血管疾患	5	23	21																																																																																																																																																
血液疾患	2	1	2																																																																																																																																																
腎疾患	3	10	4																																																																																																																																																
糖尿病・妊娠性糖尿病	12	28	20																																																																																																																																																
甲状腺疾患	12	26	12																																																																																																																																																
自己免疫・膠原病	4	8	4																																																																																																																																																
呼吸器疾患	10	31	11																																																																																																																																																
消化器疾患	3	18	4																																																																																																																																																
精神・神経系	12	33	9																																																																																																																																																
運動機能系	0	3	0																																																																																																																																																
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																
分娩件数	457件	461件	494件																																																																																																																																																
年間入院者数	NICU	248名	253名	275名																																																																																																																																															
	GCU	462名	449名	461名																																																																																																																																															
	産科	593名	703名	571名																																																																																																																																															
母胎搬送件数	58件	75件	69件																																																																																																																																																
新生児搬送件数	83件	110件	78件																																																																																																																																																



岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院																																																																																				
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																													
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																		
<p>・ ハイリスク妊婦・分娩等(対象者) 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分・年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合周産期加算</td> <td>299</td> <td>287</td> <td>276</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊娠</td> <td>58</td> <td>77</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク分娩</td> <td>34</td> <td>32</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>救急加算</td> <td>172</td> <td>131</td> <td>158</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 助産師外来・保健指導実績(件数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健指導</td> <td>896</td> <td>978</td> <td>809</td> </tr> <tr> <td>助産師外来</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>母乳相談</td> <td>169</td> <td>254</td> <td>169</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 新生児医療センター運営状況</p> <p>・ MRSA 感染対策として、保育器・コットの間隔を 1.2m以上あげ、MRSA 患者・職員のコホートをを行い、入院患者をコントロールしている。そのため、院外出生に関しては、依頼数の半分を三角搬送で対応し、院外出生の入院患者数が減少した。</p> <p>・ 入院患者総数は減少しているが、超低出生体重児、極低出生体重児の入院数は増加傾向にあり、特に超低出生体重児の入院数は大幅に増加し、入院患者総数の 1 割を占めた。</p> <p>・ 超低出生体重児の入院は増加したが、動脈管閉鎖術は昨年と同様の件数であった。また、先天性水頭症の患者も入院しているが、小児脳神経外科の手術件数も減少した。</p> <p style="text-align: right;">単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>院内出生</td> <td>183</td> <td>181</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td>院外出生</td> <td>154</td> <td>112</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>母体搬送</td> <td>92</td> <td>82</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>超低出生体重児</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>極低出生体重児</td> <td>23</td> <td>47</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 新生児手術状況(件数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児心臓外科</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>小児脳神経外科</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>小児外科</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>耳鼻科(気管切開)</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>					区分・年度	H24	H25	H26	総合周産期加算	299	287	276	ハイリスク妊娠	58	77	58	ハイリスク分娩	34	32	21	救急加算	172	131	158	項目・年度	H24	H25	H26	保健指導	896	978	809	助産師外来	1	0	0	母乳相談	169	254	169	項目・年度	H24	H25	H26	院内出生	183	181	177	院外出生	154	112	62	母体搬送	92	82	88	超低出生体重児	13	15	23	極低出生体重児	23	47	45	項目・年度	H24	H25	H26	小児心臓外科	5	8	8	小児脳神経外科	5	11	6	小児外科	31	24	18	耳鼻科(気管切開)	3	3	2	<p>◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント</p>					<p>◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント</p>				
区分・年度	H24	H25	H26																																																																																											
総合周産期加算	299	287	276																																																																																											
ハイリスク妊娠	58	77	58																																																																																											
ハイリスク分娩	34	32	21																																																																																											
救急加算	172	131	158																																																																																											
項目・年度	H24	H25	H26																																																																																											
保健指導	896	978	809																																																																																											
助産師外来	1	0	0																																																																																											
母乳相談	169	254	169																																																																																											
項目・年度	H24	H25	H26																																																																																											
院内出生	183	181	177																																																																																											
院外出生	154	112	62																																																																																											
母体搬送	92	82	88																																																																																											
超低出生体重児	13	15	23																																																																																											
極低出生体重児	23	47	45																																																																																											
項目・年度	H24	H25	H26																																																																																											
小児心臓外科	5	8	8																																																																																											
小児脳神経外科	5	11	6																																																																																											
小児外科	31	24	18																																																																																											
耳鼻科(気管切開)	3	3	2																																																																																											
	H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																			
	III	III	III	III			III	III	III	III																																																																																				

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																				
H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																			
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																																		
<p>(4) がん医療センター(がん医療)</p> <p><b>項目番号 24</b></p> <p>がん拠点病院として各部署の機能を一層充実させ、実績(治療患者数、相談件数の増加など)を積み。引き続き地域の患者と医療機関の信頼を得るべく、あらゆる病期のがん患者に対して、診療ガイドラインに基づいた質の高い医療を提供していく。早期診断、早期治療に努めるとともに、進行がん患者に対しては、手術、放射線療法、化学療法などを駆使しての集学的治療により、さらなる治療成績の向上をめざす。ダ・ヴィンチによるロボット手術が前立腺がん手術を中心に開始されたが、これを契機に各診療科における鏡視下手術をはじめとする先進的治療を積極的に展開させる。岐阜県共通の5大がん連携パスを活用して、一層緊密な病診連携をすすめる。原発不明癌や複数診療科にまたがる症例などについては、カンサードで検討のうえ、当センターとしての治療方針を決定して治療にあたる。外来化学療法患者数の増加を図り、平成27年度開設予定の新棟5階の化学療法センター(20床)開設にむけての実績をつくる。</p> <p>また化学療法室スタッフ(看護師、薬剤師)を増員し、より安全で効率的な運営を図る。緩和ケアに関しては、がんの診断時から緩和ケアチームが積極的にかかわり、相談件数を増加させる。緩和ケア外来の患者数、緩和ケア病床の充実を図る。地域の医療機関と連携を強め、在宅緩和ケアなど患者の希望に沿った切れ目のない緩和ケアを展開する。地域連携カンファレンスや講演会、診療所訪問などを通</p>	<p>・ がん医療センターは院内におけるがん医療に関する部門をまとめたものであり、「緩和ケアチーム、がん相談支援センター、セカンドオピニオン外来、緩和ケア外来、化学療法室、カンサード、がん登録室、地域連携がん部門・各診療部」により構成され)がん診療連携拠点病院に関する事業を実施し機能の充実を図った。</p> <p>・ 院内研修会の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>対象</th> <th>内 容</th> <th>参加者 ( )は院外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>医療者</td> <td>「せん妄」の発見と対応</td> <td>128人 (24)</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>医療者</td> <td>ELNEC-J コアカリキュラム 看護師教育プログラム</td> <td>4人 (49)</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>一般市民</td> <td>胃切後の後遺症の諸問題について</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>医療者</td> <td>医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会</td> <td>24人 (6)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>医療者</td> <td>岐阜地域連携緩和ケア講習会 ・がん緩和ケアにおける病診連携カンファレンスの役割 ・知って得する知恵満載！現場で生きるがん疼痛治療のツボ</td> <td>102人 (60)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 奇数月の第2水曜日はがんカンファレンスを院内・外の医師とともに行っており、がん事例の検討が行われている。[年間参加者数 183人うち院外 70人(約38%)]</p> <p>・ また、偶数月の第2水曜日は、病診連携緩和ケアカンファレンスを行い、病院と地域医療機関と連携した末期がん患者の症例や課題を検討している。[年間参加者数 343人うち院外 167人(約49%)]</p> <p>[がん関連認定看護師] がん看護専門看護師 1人、がん性疼痛看護師 1人、がん化学療法看護師 2人、がん放射線療法看護 1人、乳がん看護 1人、WOC3人、摂食嚥下障害看護師 1人</p> <p>・ 緩和ケアチームの体制 医師(6人)、歯科医師(1人)、看護師(5人)、薬剤師(1人)、臨床心理士(2人)、栄養士(1人)、リハビリ(1人)。平成26年度緩和チーム依頼者数は232人であった。</p> <p>・ 治療の実績 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外科的治療</td> <td>1,382 (2)</td> <td>1,258 (50)</td> <td>1,356 (78)</td> </tr> <tr> <td>外来がん化学療法</td> <td>3,729</td> <td>3,669</td> <td>3,990</td> </tr> <tr> <td>入院がん化学療法</td> <td>1,969</td> <td>1,838</td> <td>1,969</td> </tr> <tr> <td>放射線治療</td> <td>364</td> <td>339</td> <td>380</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( )内はダ・ヴィンチによる手術</p>	開催月	対象	内 容	参加者 ( )は院外	6月	医療者	「せん妄」の発見と対応	128人 (24)	8月	医療者	ELNEC-J コアカリキュラム 看護師教育プログラム	4人 (49)	8月	一般市民	胃切後の後遺症の諸問題について	45人	9月	医療者	医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	24人 (6)	10月	医療者	岐阜地域連携緩和ケア講習会 ・がん緩和ケアにおける病診連携カンファレンスの役割 ・知って得する知恵満載！現場で生きるがん疼痛治療のツボ	102人 (60)		H24	H25	H26	外科的治療	1,382 (2)	1,258 (50)	1,356 (78)	外来がん化学療法	3,729	3,669	3,990	入院がん化学療法	1,969	1,838	1,969	放射線治療	364	339	380	III	<p>(4) がん診療拠点</p> <p><b>項目番号 23</b></p> <p>高精度放射線治療システム(ノバリス Tx)による前立腺IMRT、脳SRT・脳SRS、肺定位放射線治療を安定的に実施する。</p> <p>平成24年度に運用を開始した県内統一のがん地域連携クリニカルパスについて、運用の拡大を図る。</p> <p>がん治療に関する臨床指標について経年的な比較を行う。</p>	<p>・ 県内統一のがん地域連携クリニカルパスについて、地域医療機関への運用推進を行った。</p> <p>・ 院内外の講演会や研修会において、がん治療に関するテーマを積極的に取り上げ、情報発信を行った。</p> <p>・ パスコーディネーターによるパス対象者の抽出し、医師への照会を行いながらパス適用者拡大に取り組んだ。</p> <p>・ 地域から期待されるがん治療の統括を目的に、放射線治療センターを開設した。</p> <p>・ 患者負担を軽減できる高精度放射線治療システム(ノバリス Tx)の利用促進を図った。</p> <p><b>【がん患者等の状況】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>1,620人</td> <td>2,338人</td> <td>2,413人</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>1,098人</td> <td>1,183人</td> <td>1,252人</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>1,064件</td> <td>1,159件</td> <td>1,098件</td> </tr> <tr> <td>化学療法件数</td> <td>979件</td> <td>1,012件</td> <td>936件</td> </tr> <tr> <td>放射線施行回数</td> <td>3,535件</td> <td>3,115件</td> <td>2,777件</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【がんパス件数】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5件</td> <td>9件</td> <td>9件</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【高精度放射線治療システム(ノバリス Tx)】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>154名</td> <td>203名</td> </tr> <tr> <td>延べ件数</td> <td>3,493件</td> <td>3,957件</td> </tr> </tbody> </table>	項目\年度	H24	H25	H26	入院患者数	1,620人	2,338人	2,413人	外来患者数	1,098人	1,183人	1,252人	手術件数	1,064件	1,159件	1,098件	化学療法件数	979件	1,012件	936件	放射線施行回数	3,535件	3,115件	2,777件		H24	H25	H26		5件	9件	9件	項目	25年度	26年度	患者数	154名	203名	延べ件数	3,493件	3,957件	IV
開催月	対象	内 容	参加者 ( )は院外																																																																																							
6月	医療者	「せん妄」の発見と対応	128人 (24)																																																																																							
8月	医療者	ELNEC-J コアカリキュラム 看護師教育プログラム	4人 (49)																																																																																							
8月	一般市民	胃切後の後遺症の諸問題について	45人																																																																																							
9月	医療者	医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	24人 (6)																																																																																							
10月	医療者	岐阜地域連携緩和ケア講習会 ・がん緩和ケアにおける病診連携カンファレンスの役割 ・知って得する知恵満載！現場で生きるがん疼痛治療のツボ	102人 (60)																																																																																							
	H24	H25	H26																																																																																							
外科的治療	1,382 (2)	1,258 (50)	1,356 (78)																																																																																							
外来がん化学療法	3,729	3,669	3,990																																																																																							
入院がん化学療法	1,969	1,838	1,969																																																																																							
放射線治療	364	339	380																																																																																							
項目\年度	H24	H25	H26																																																																																							
入院患者数	1,620人	2,338人	2,413人																																																																																							
外来患者数	1,098人	1,183人	1,252人																																																																																							
手術件数	1,064件	1,159件	1,098件																																																																																							
化学療法件数	979件	1,012件	936件																																																																																							
放射線施行回数	3,535件	3,115件	2,777件																																																																																							
	H24	H25	H26																																																																																							
	5件	9件	9件																																																																																							
項目	25年度	26年度																																																																																								
患者数	154名	203名																																																																																								
延べ件数	3,493件	3,957件																																																																																								

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																											
H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																			
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																									
じて、顔のみえる病診連携を進めるとともに、地域全体の緩和ケアの向上を目指す。がん患者の不安や悩みにきめ細かく対応するため、がん相談支援センターやがん患者サロンの機能を強化し、利用者数を増加させる。		<ul style="list-style-type: none"> <li>がん患者数 単位：人               <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>入院</td><td>2,877</td><td>2,643</td><td>2,775</td></tr> <tr><td>外来</td><td>64,278</td><td>70,659</td><td>70,787</td></tr> <tr><td>院内死亡がん患者</td><td>84</td><td>97</td><td>90</td></tr> </table> </li> <li>がん相談支援センターは、「相談室」「セカンドオピニオン」「退院調整室」の3つの部署のがん相談をまとめている。</li> <li>がん相談支援センターの活動実績               <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td></td><td>1,514件</td><td>1,138件</td><td>1,438件</td></tr> </table> </li> <li>相談内容は、在宅医療、介護・看護、ホスピス・緩和ケア、転院、セカンドオピニオン、治療の順で多い。退院調整とも連携し、在宅医療におけるかかりつけ医や訪問看護の紹介や介護保険等の手続等を支援している。</li> <li>また、平成24年4月からは、がんの在宅及び入院患者並びに患者家族のための「ほっとサロン」を毎日開催し、ピアサポーターががん患者や家族を支援している。さらに2か月毎にほっとサロン学習会を開催し、がん患者や家族が共に学び、交流が出来る場を設けた。それによりほっとサロン利用者が増加した。</li> <li>ほっとサロン利用人数               <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td></td><td>599人</td><td>1,009人</td><td>1,290人</td></tr> </table> </li> <li>看看カンファレンスを年6回開催し、院内74人、院外75人の計149人が参加した。</li> </ul>					H24	H25	H26	入院	2,877	2,643	2,775	外来	64,278	70,659	70,787	院内死亡がん患者	84	97	90		H24	H25	H26		1,514件	1,138件	1,438件		H24	H25	H26		599人	1,009人	1,290人	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果 H23 検証結果 H24 検証結果 H25 検証結果 検証結果				◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果 H23 検証結果 H24 検証結果 H25 検証結果 検証結果				◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果 H23 検証結果 H24 検証結果 H25 検証結果 検証結果			
			H24	H25	H26																																																		
入院	2,877	2,643	2,775																																																				
外来	64,278	70,659	70,787																																																				
院内死亡がん患者	84	97	90																																																				
	H24	H25	H26																																																				
	1,514件	1,138件	1,438件																																																				
	H24	H25	H26																																																				
	599人	1,009人	1,290人																																																				
III		III		III		III		III		III		III		III																																									

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院																																																																																				
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																		
(5) 女性医療センター <b>項目番号 25</b>  女性が診療、治療を受けやすい女性専用病棟での治療を実施し、婦人科疾患、乳腺疾患等さまざまな女性特有の病気を持つ患者が安心して治療を受けられるようプライバシーの保護と安らぎづくりに努める。また、女性の「心」・「体」を総合的に診察する「女性外来」を専門外来として設置している。		・ 診療体制は、各診療科の常勤女性医師 46 人(内科、外科、産婦人科、小児科、皮膚科など)と昨年度 32 人と比べて増強を図るとともに、院内女性心理療法士による心理カウンセリング等のサポート体制もとっている。  ・ 8 階東病棟を「女性専用病棟」として、女性科、乳腺外科、外科、消化器内科の女性入院患者の治療に取り組み、女性特有の病気を持つ患者が安心して治療を受けられるようプライバシーの保護や安らぎづくりに努めている。 特にソフト面での気配りとして、カーテンの色、病棟の色彩、談話室の雑誌、病棟に流れる音楽等に女性的なものを導入している。  ・ 実績(8 東入院患者数) 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産婦人科</td> <td>559</td> <td>618</td> <td>625</td> <td>625</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>457</td> <td>402</td> <td>416</td> <td>455</td> </tr> <tr> <td>消化器科</td> <td>183</td> <td>201</td> <td>236</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>88</td> <td>98</td> <td>75</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,287</td> <td>1,319</td> <td>1,352</td> <td>1,392</td> </tr> </tbody> </table> ・ 女性科疾患 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卵巣がん</td> <td>83</td> <td>116</td> <td>69</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>卵巣腫瘍</td> <td>66</td> <td>67</td> <td>99</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>子宮癌(体・内膜)</td> <td>71</td> <td>79</td> <td>81</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>子宮筋腫</td> <td>44</td> <td>68</td> <td>75</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>79</td> <td>64</td> <td>83</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>169</td> <td>177</td> <td>185</td> <td>186</td> </tr> </tbody> </table> ・ 女性外来患者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,998 人</td> <td>2,088 人</td> <td>1,461 人</td> </tr> </tbody> </table>			項目・年度	H23	H24	H25	H26	産婦人科	559	618	625	625	外科	457	402	416	455	消化器科	183	201	236	237	その他	88	98	75	75	計	1,287	1,319	1,352	1,392	項目・年度	H23	H24	H25	H26	卵巣がん	83	116	69	95	卵巣腫瘍	66	67	99	90	子宮癌(体・内膜)	71	79	81	71	子宮筋腫	44	68	75	93	子宮頸がん	79	64	83	85	乳がん	169	177	185	186	H24	H25	H26	1,998 人	2,088 人	1,461 人	III	(5) 精神科医療・感染症医療 <b>項目番号 24</b>  結核、感染症病棟について引き続き、受け入れ体制を維持する。  精神科病棟の実績を検証し、より良い運用に努める。  精神、結核医療について院内外の理解を深めるための各種研修、啓蒙活動を行う。  精神科を設置している地域医療機関と東濃精神科医療連絡協議会を定期的に開催し、情報交換等による精神科医療の充実に努める。		III	・ 結核以外の 2 類感染症の受け入れ件数は 0 件であった。東濃地域における新型インフルエンザに係る検討会に参加し、受け入れ状況の確認ができた。引き続き結核、感染症病棟の受け入れ体制の整備、維持を行う。  ・ 行動制限最小化委員会を毎月開催し、患者の病状改善、行動制限の状況の適切性及び行動制限最小化のための検討を行った。  ・ 精神科病棟に入院している医療保護入院者の退院促進に向けた取り組みを推進するため、退院後の生活環境に関わる者や退院後の医療関係者などを参加者とした医療保護入院者退院支援委員会を設置した。 平成 26 年度 10 回開催 患者 18 名支援  ・ 当院医師及び外部講師による感染症対策の研修会を、院内職員及び院外医療関係機関を対象に 2 回実施した。 7 月 29 日 参加 494 人 12 月 4 日 参加 418 人  ・ ITC 通信を隔月発行し、院内感染防止などの啓蒙を行った。  ・ 県が開催した新型インフルエンザ等発生における会議及び緊急連絡の訓練に参加し、情報共有と連絡体制の確認を行った。  ・ 平成 25 年度に作成した診療継続計画の内容の見直しを行い、感染対策委員会を通じて院内の周知を図った。  ・ エボラ出血熱対策として、玄関等に帰国者へのポスター掲示と救急外来玄関前にある発熱待機室の利用の啓蒙をし、職員へも情報提供・周知を行った。  <b>【患者の受け入れ実績】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病床\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結核、感染症</td> <td>1,933 人</td> <td>2,283 人</td> <td>3,023 人</td> </tr> <tr> <td>精神科</td> <td>5,400 人</td> <td>7,274 人</td> <td>6,654 人</td> </tr> </tbody> </table>			病床\年度	H24	H25	H26	結核、感染症	1,933 人	2,283 人	3,023 人	精神科	5,400 人	7,274 人	6,654 人
					項目・年度	H23	H24	H25	H26																																																																																					
産婦人科	559	618	625	625																																																																																										
外科	457	402	416	455																																																																																										
消化器科	183	201	236	237																																																																																										
その他	88	98	75	75																																																																																										
計	1,287	1,319	1,352	1,392																																																																																										
項目・年度	H23	H24	H25	H26																																																																																										
卵巣がん	83	116	69	95																																																																																										
卵巣腫瘍	66	67	99	90																																																																																										
子宮癌(体・内膜)	71	79	81	71																																																																																										
子宮筋腫	44	68	75	93																																																																																										
子宮頸がん	79	64	83	85																																																																																										
乳がん	169	177	185	186																																																																																										
H24	H25	H26																																																																																												
1,998 人	2,088 人	1,461 人																																																																																												
病床\年度	H24	H25	H26																																																																																											
結核、感染症	1,933 人	2,283 人	3,023 人																																																																																											
精神科	5,400 人	7,274 人	6,654 人																																																																																											
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																	
		III	III	III	III				III	IV	IV	IV																																																																																		

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																		
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価										
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																
(6) 重症心身障がい児病棟と小児救急医療 <b>項目番号 26</b>  重症心身障がい児のための入所病床(30床)を新規整備し、それに併せて小児医療分野の専門性の高い診察・検査・治療を行うための小児系機能及び外来化学療法部門などの機能を充実させた6階建ての新棟を整備する。 工期：平成25年10月～平成27年12月  また、1床分の追加整備の完了したPICU(小児集中治療室)において、独立した看護単位での2床稼働から4床稼働に増強し、小児集中治療を推進する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>重症心身障がい児病棟の運営について 平成25年度までに「重症心身障がい児病棟運営検討WG」にて重心病棟の運営の基本方針、受け入れ対象児の想定と人数、職員の人員配置について検討を行った。 平成26年度は引き続き待機児童の状況などから具体的な入所児や当施設の役割、病棟の運用方法などの検討を行うとともに、先進地の視察や研究研修を行い、職員育成を図った。 具体的な入所児や病棟の運営方法などの検討を行った。 実務担当者レベルで業務を検討し、運営マニュアルを策定した。</li> <li>○ 先進地視察               <ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人埼玉医大福祉会カルガモの家 医師：2人、看護師2人、事務3人</li> <li>重症心身障がい児施設サルビア 医師：3人、看護師：2人、リハビリ技師：2人、事務：2人</li> <li>PICU(4床)における病床稼働状況 入院患者数：126人 稼働率：78.6%</li> </ul> </li> </ul>				III	(6) 緩和ケア <b>項目番号 25</b>  緩和ケア病棟入院患者の積極的な受入れに努め、入院患者の増加を図る。  がん在宅緩和ケア地域連携推進事業を活用した在宅支援診療所、訪問看護ステーション等を地図上に表示した在宅ケアマップの作成、岐阜大学医学部附属病院(岐阜県がん連携拠点病院)主導による県内統一の緩和ケア地域連携クリニカルパスの構築を進める。		III	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅緩和ケア体制構築のため、講演会、研修会、勉強会を通じ、地域全体の医療従事者のスキルアップを図るとともに診療所・訪問看護ステーション・ケアマネジャーなどとの緊密な連携を推進した。 緩和ケア市民公開講座 10/11 緩和ケア研修会(医師対象) 9/6、9/7 緩和ケア勉強会 4/10、5/8、8/21、10/15、11/13、12/11、1/8の全7回 東部地域緩和ケア研究会 4/5</li> <li>がん在宅緩和ケア地域連携推進事業を活用した在宅支援診療所、訪問看護ステーション等を地図上に表示した在宅緩和ケアマップを作成した。</li> <li>県内統一の緩和ケア地域連携クリニカルパスを作成した。</li> <li>緩和ケアセンターを開設し、「緩和ケア外来」や「緩和ケア病棟」などを統括して迅速かつ適切な緩和ケアを提供するため体制を図った。</li> </ul> <p>【緩和ケアの患者動向】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数</td> <td>3,981人</td> <td>4,077人</td> <td>3,806人</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>138人</td> <td>132人</td> <td>139人</td> </tr> </tbody> </table>				区分\年度	H24	H25	H26	入院患者数	3,981人	4,077人	3,806人	外来患者数	138人	132人	139人	III				
														区分\年度	H24	H25	H26													
入院患者数	3,981人	4,077人	3,806人																											
外来患者数	138人	132人	139人																											
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																	
		—	—	III	III				IV	III	III	III																		